

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	246	4年	前期	看護学科	選択	看護管理学Ⅱ Nursing Management II	15	1
担当教員								
松井 美由紀								
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	○ ③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	○ ④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	○ ⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
看護管理学Ⅰ、領域別実習を通して学んだ看護管理の視点を統合し、グループワークや看護管理者のフィールドワークを通して看護管理について深めることができる。								
到達目標（授業目標）								
①看護管理学Ⅰ、実習を通して学んだ看護管理の視点を復習し整理することができる。								
②看護部長の講義を通して、トップマネジャーの役割を知り、トップマネジメントについて深めることができる。								
③病棟看護管理者のフィールドワークを通して、看護管理者としての役割を説明することができる。								
④グループワークやフィールドワークを通して学習した看護管理の視点を統合し、自己の看護管理観を明らかにすることができる。								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
回								
1回	看護管理の基本（1）：看護管理の定義、看護管理プロセス、看護マネジメントについて講義する。							
2回	看護管理の基本（2）：看護管理（ヒト・モノ・カネ・情報・安全など）についてグループワークで学習し発表する。（課題1）							
3回	看護管理の基本（3）：看護管理（ヒト・モノ・カネ・情報・安全など）についてグループワークで学習を深める。							

備考	<ul style="list-style-type: none">・原則、看護管理学Ⅰを履修し単位取得したものが受講可とします。・フィールドワークは、実際に愛媛県立中央病院で実習をします（午前）ので、ユニフォーム、靴等が必要となります。具体的な指示については、授業内でお知らせします。
----	--